

森の癒しの伝道者 上原 巖先生講演会

# 事例に学ぶ森林療法

『森は、現代社会の保健室』

森林環境を、癒しの場として選択し、治療、療育の一環として森林療法を取り入れる取り組みが全国各地の病院、福祉施設などで展開されています。

農学博士であり、心理カウンセラーでもある上原巖先生は、ドイツで130年以上の歴史を持つクナイプ療法を研究されたのち、我が国において森林療法を最初に提唱されました。現在各地の森林で指導的役割を果たす一方、医療機関などと共同での実践、研究を重ねておられます。

医療、福祉、サポート機関などで、困難を抱えた人々に向き合って歩んでおられる方に、是非とも足を運んでいただきたい講演会です。



日時：平成24年2月12日 10:30~16:00

講師：農学博士 上原 巖先生（東京農業大学教授）

演題「地域の医療、福祉、教育における森林療法の事例」

場所：長崎県民の森「森の交流館」

参加費：無料

参加申し込み：裏面の申込用紙にご記入の上ファックス頂くか電話にてお申し込みください。

その他：昼食をご用意ください。500円にて弁当の注文も承ります。申し込みの際にご用命ください

問い合わせ先：長崎県民の森管理事務所 〒851-2421 長崎市神浦北大中尾町 693-2

Tel 0959-24-0181 / Fax 0959-24-1666 担当：福田 哲也

当日スケジュール

9:30 受付開始→10:30 開会あいさつ 上原先生講演（第1部）→12:00 昼食→12:45 上原先生講演（第2部）→13:45 休憩・散策→14:30 県民の森からのご提案→15:00 質疑応答→16:00 閉会挨拶



講師：上原 巖（うえはら いわお）

東京農業大学 地域環境科学部教授（森林総合科学科）

1964年長野市生まれ。東京農業大学農学部林学科卒（ミシガン州立大学農学部林学科留学）。信州大学大学院修士課程、岐阜大学大学院博士課程修了。農学博士。日本カウンセリング学会認定カウンセラー。日本森林保健学会理事長。長野県立農業高校教員、社会福祉施設職員、長野県高校スクールカウンセラー、東

海女子大学専任講師、兵庫県立大学助教授、東京農業大学地域環境科学部森林総合科学科准教授などを経て現職。

主な著作：『ジョン・レノンが愛した森 夏目漱石が癒された森』『実践 森林療法最前線』『森林療法 のてびき ー地域でつくる実践マニュアルー』他多数

主催：長崎県林業コンサルタント（ながさき県民の森指定管理者）

この講演会は、『平成23年度ながさき県民参加の森林づくり事業』による助成を受けて催行されます

## 『事例に学ぶ森林療法』申し込み要項

1. 下記の申し込み用紙にご記入の上、faxにてお申し込みください。

F a x : 0959-24-1666

2. 携帯から申し込まれる方は、次の QR コードから、申し込みサイトへアクセスしてください



3. パソコンから申し込まれる方は、次の URN から申し込みサイトにアクセスしてください。

<https://eap.pref.nagasaki.lg.jp/k/?42000-00000635>

交通アクセス

長崎県民の森ホームページ (<http://www16.ocn.ne.jp/~kenmin/c004.html>) を参考にしてください。カーナビがしばしば長浦から県道 57 号線に入るルートを案内することがございますが、そのルートは避けてください。

県民の森に入ったら、園内の案内板にしたがって、『森の交流館』においでください。

----- キリトリ線 -----

## 『事例に学ぶ森林療法』申込み書

代表者氏名	
住所	
電話番号	
所属 (個人参加の方は、「個人」とお書きください)	
メールアドレス (省略可)	
参加人数 (代表者も含む)	
弁当の注文数	
ご質問、ご要望、参加の動機など	